

地域密着型金融推進計画の進捗状況

平成19年度

のと共栄信用金庫

1 . 平成19年度地域密着型金融推進計画の主な数値目標と進捗状況

(単位：百万円、%、先)

項 目	平成20年3月末目標	平成19年3月末実績	平成19年9月末実績	平成20年3月末実績
1 . ランクアップ	15 先以上	19	8	20
2 . 不良債権比率	5 %台	5.79	6.00	5.52
3 . OHR	76.0 %以下	77.75	78.49	74.25
4 . 当期純利益	400 百万円以上	369	194	428
5 . 自己資本比率	13.20 %	12.83	13.10	13.94

のと共栄信用金庫

2. 地域密着型金融推進計画の進捗状況（19年4月～20年3月）

項目	取組内容	進捗状況（成果） 19年4月～20年3月
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化		
（1）経営改善支援		
①のとしんカレッジおよび百錬塾による目利き力強化とその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・各種人材育成制度を強化し、目利き力と経営支援能力の向上を図る。 ・中小企業診断士を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ニューのとしんカレッジ」第13期生の開講（5月） <ul style="list-style-type: none"> ○マスターコース8人（うち1人は七尾商工会議所職員）、ジュニアコース7人 ○カレッジ生による発表会の開催（2月） 200人出席 ・目利き力養成実践講座「百錬塾」の継続（4月） <ul style="list-style-type: none"> ○金庫全体計：リストアップ 143先 15,799百万円、ランクアップ実績 20先 1,834百万円 ○うち百錬塾：リストアップ 32先 1,121百万円、ランクアップ実績 4先 248百万円 ○百錬塾生による発表会の開催（2月） 200人出席 ・中小企業大学校への派遣 <ul style="list-style-type: none"> ○東京校へ1人派遣（9月～4月） ・外部研修への派遣 <ul style="list-style-type: none"> ○北陸地区協主催「企業ランクアップ講座」 6人派遣 ○全信協主催 「目利き力養成講座（基礎編）」1人派遣 「目利き力養成講座（上級編）」2人派遣 「企業再生支援講座」 2人派遣 等 ・外部講師を招いての庫内研修 <ul style="list-style-type: none"> ○財石川県産業創出支援機構「企業再生講演」200人受講（2月） ・第7回自立型人間養成講座「チャレンジ・マルコポーロ」（先進企業等への単独視察派遣）の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○7人派遣（9月） ○見聞録の報告会の開催（10月）170人出席 ・「のとしんカレッジ」、「百錬塾」、「チャレンジ・マルコポーロ」などが評価され、石川県の2007年度県人材育成優良企業知事表彰に選ばれた。（県内3企業が受賞）（3月）
②実務能力向上のためのOJTの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・審査能力の向上を図るべく審査トレーニー制度の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・審査トレーニーの実施 19年度中 延べ6人実施（1週間トレーニー）
③ビジネスマッチング等を活用した販路拡大への支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先企業の販路拡大や異業種交流など、中小企業単独での取組みが困難な状況であることから、地域金融機関として支援すべきものと捉え、取組んできた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2007」の参画（開催日時：19年9月19日） 当金庫出展企業数：25ブース しんきんビジネスフェア商談状況 取引開始：6先、交渉継続中：79先、取引にいたらず：137先 ・「のとしんビジネスクラブ4期生」の発足 後継者及び若手経営者対象の勉強会実施（月1回） ・「ゲンキまち」の発行 19年度実績（11先発行）

項目	取組内容	進捗状況(成果) 19年4月～20年3月
(2) 事業再生		
① ISICOとの連携による企業再生スキームの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定支援機関であるISICOと連携し、各種企業再建スキームを活用した企業再建に取り組む。 ・中小企業再生・事業転換支援プログラム推進連絡会議の趣旨に沿って取り組む。 ・整理回収機構(RCC)へ移管された先への再生支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISICOの計画策定の支援状況 平成19年度受付 7先 内、1先策定完了 内、1先中止 ○現在までに計画策定が完了した先 13先 ○計画策定中の先 8先 (参考) RCCからの肩代り：平成19年度 6先
②環境相談業務の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先等に対する環境保全活動の一環として、省エネ・省コストや「いしかわ事業者版環境ISO」認証取得等の環境保全に取り組む企業を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いしかわ事業者版環境ISO」等の認証取得支援 ○相談窓口(エコ・ホットライン)の開設(1月) ○現在8先を支援中 うち、4先が「いしかわ事業者版環境ISO」の登録申請中 ○当金庫職員1人が環境カウンセラーに合格(3月) ・環境保全活動支援型商品の発売 ○エコ・サポートローンの発売(1月) 3月末実績 3先 60百万円 ・企業支援部長が農林漁業金融公庫「農業経営アドバイザー」に合格(8月)
③外部専門家機関との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の再生支援業務の充実を図る。 ・中小企業の支援、ベンチャーの育成、創業者支援等の業務充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)整理回収機構との業務委託契約の締結により民間では対応困難な中小企業再生支援の強化を図る目的で締結した。 締結日 平成19年7月2日 ・独立行政法人 中小企業基盤整備機構との業務連携の締結により地域の中小企業支援、ベンチャー育成、創業支援等の円滑な推進を図る目的で締結した。 締結日 平成20年3月26日
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底経営力の強化		
(1) 担保、保証に過度に依存しない融資等への取組み		
①担保、保証に過度に依存しない融資の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県信用保証協会以外の保証による事業性融資商品の拡充(無担保・無保証) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保証会社提携の事業性融資商品「ご近所ローン」(11月12日取扱開始) ○法人 20百万円以内 SDBスコアリング「S-1」～「S-8」 ○個人事業主 10百万円以内 正常先 原則無担保 保証人 法人 代表者 個人 不要 ○19年度中 140件 1,022百万円実行
②信用格付システムの再構築	<ul style="list-style-type: none"> ・信用格付システム、自己査定システムおよび不動産管理システムの統合を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンダーによる「融資総合システム」のデモを実施 ・先進信用金庫への視察の実施

項 目	取組内容	進 捗 状 況 (成 果) 19年4月 ~ 20年3月
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み		
①子育て支援への取組み強化	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県のプレミアムパスポート事業など、地域の再生事業へ積極的に参画する。 ・地域貢献商品の推進など、本業を通じ地域の活性化に貢献する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多子家族応援定期預金「子宝1000」 ○実績(20年3月末)13,114百万円 ・県民育児の日応援定期預金「だんらん500」 ○8月2日 販売目標の5,000百万円達成 ○10月18日 販売終了。販売総額は8,400百万円。 ○10月25日運用益250万円を石川県の子育て支援事業に寄付 ○20年3月末残高 7,271百万円 ・子育て応援定期積金「こども未来」の発売(1月) ○給付契約額実績(20年3月末)734百万円 ・子育て中の家族を対象に授業料などの振込手数料を免除(1月) ・常務理事が石川県の男女共同参画担当大臣「オフィスミニスター」の委嘱を受ける。(県内5企業の役員)(7月)
②環境配慮型経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・金庫業務の各般に環境保全をコンセプトとした取組みを織込み、地球温暖化防止のために企業の社会的責任活動を具体的に推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理委員会を設置(9月) ・「のとしんエコプラン」の策定(9月) ・エコオフィス活動 ○クールビズの実施(7月~9月) ○県民エコライフ大作戦への参加(9月) 取組数 家庭343、事業所33 ○環境保全活動に係る目標値の策定(3月) ・認証取得への取組み ○いしかわ家庭版環境ISO 当金庫は46家庭で取組み 認定証交付式(3月) ○いしかわ事業者版環境ISO 当金庫は本店で申請(1月) 登録証交付式(3月) ○ISO14001 平成20年の認証取得に向け準備 本店(本部、本店営業部、のとしん総合サービス株)及び鳴和支店(金沢地区統括部、CSR推進室) ・能登の森づくり ○能登の森づくり定期預金「やまもり」(CO2吸収型)の発売(平成20年4月) 森づくりファンドの創設 石動山ボランティアの森(県有林)における森づくり ○啓発商品の発売 “いしかわ家庭版環境ISO”応援定期預金「エコ宣言!500(CO2削減型)」の発売(平成20年4月)

項 目	取組内容	進 捗 状 況 (成 果)	
		19年4月 ~ 20年3月	
③ライフサポートの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ リストラなどで収入が減った先に、家計実態、ライフステージに合わせたローンの提案や、既存の借入の組み直しでサポートし取組む。 ・ 相談者の家計見直しについて相談・指導アドバイスをし取組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組状況 平成19年度分 相談件数 9先 実行 3先 実行金額 27,100千円 累計 相談件数 43先 実行 18先 実行金額 110,853千円 	
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供			
①高齢者や障害者の利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震による震災被害からの復興を支援する。 ・ A T M利用手数料無料化等による利便性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震緊急特別融資の取扱開始(3月) 平成20年3月末実績 207先 902百万円 ・ 能登半島復興キャンペーン「負けるな！能登半島」 ○能登半島復興定期預金「負けるな！能登半島」の発売(4月) 4月24日 募集総額50億円を完売 4月25日 30億円を追加募集 5月 8日 同定期預金に係る義援金1,000万円を石川県に寄贈 5月22日 累計募集額80億円を完売 ○被災地でのボランティア活動 5日間で延べ168人参加 ○能登半島復興支援チャリティーバザーの開催(4月) 売上375千円と役職員等義援金744千円を輪島市に寄付 ○北島三郎氏を招き被災地を慰問(5月) ○悠々倶楽部30周年記念公演「北島三郎ワンマンショー」(5月) 地震被災者99人および福祉施設入所者157人を招待 ○被災者慰安事業「島田洋七講演会」開催 希望者1,000人を招待 ・ A T M提携の拡大による手数料無料化 ○「石川・福井両県の信用金庫間のA T M手数料終日無料化サービス」の開始(6月) ○「しんきん北陸トライネットA T Mサービス」の開始(10月) (北陸3県の18しん信用金庫間のA T M時間外手数料無料化) ・ 全店舗に助聴器および筆談器を設置(12月) ・ 全店舗にアルコール検知器を設置(12月) ○アルコール検知器の導入は、飲酒運転撲滅への姿勢が地域社会へ啓発するものとして反響を呼んだ。 ・ のとしんギャラリー“かわも” 地域の芸術・文化活動の振興、地域の交流の場として継続開放 	

項 目	取組内容	進 捗 状 況 (成 果)
		19年4月 ~ 20年3月
②地域を担う世代や高齢者への金融知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 地域の街づくり事業等に参画することにより、地域経済の活性化に貢献する。 	<ul style="list-style-type: none"> 七尾市経済再生戦略会議への参画 <ul style="list-style-type: none"> ○事業の一環として「のと・七尾人間塾」に職員を2人派遣（8月～12月） ○大林理事長が「のと・七尾人間塾」の第五講で「地方経済における企業の役割」と題して講演（11月） インターンシップの受入 <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度 高校生5人、短大生1人 団塊世代向けの資産運用セミナーの開催（4月） <ul style="list-style-type: none"> 講師：国際投信投資顧問㈱ 参加者：100人
③ディスクロの充実	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ誌「にんじん」の発行（19年3月） 地域密着型金融推進計画の進捗状況（17年度～18年度）の公表 お客様満足度アンケート調査の結果と業務改善状況の公表（6月） CSRレポート2007の発行（6月） ミニディスクロ誌の発行（6月） ディスクロ誌の発行（7月） 半期情報誌の発行（11月） 	<ul style="list-style-type: none"> 能登半島復興キャンペーン“負けるな！能登半島”を中心とした地域貢献活動をCSRレポート、ミニディスクロ誌に取りまとめ開示した。 CSRレポート、ミニディスクロ誌及び能登半島地震の被災前の旧富来町の写真を掲載した「にんじん」は、被災者に元気を与えるものとして大きな反響があった。 能登半島復興キャンペーンのPRポスターは第27回信用金庫PRコンクールで最優秀賞を受賞した。
④CRMシステムの研究	<ul style="list-style-type: none"> 顧客の各種情報を集積し、システムによる分析結果に基づいた顧客サービスが提供可能であると考えられ平成19年度の取り組みとした。 	<ul style="list-style-type: none"> CRMシステムおよび新渉外支援システムの導入には多額の費用が掛かることから、投資対効果を見極めたい。

3. 経営改善支援等の取組み実績

【19年4月～20年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数	のうち期末	のうち期末	のうち再生	経営改善支 援取組み率 / A	ランクアップ 率 /	再生計画 策定率 /	
			に債務者区分 がランクアップ した先数	に債務者区分 が変化しなかつ た先数	計画を策定し た先数				
正常先	3,444	9	/	9	2	0.3%	/	22.2%	
要 注 意 先	うちその他 要注意先	667	99	11	88	7	14.8%	11.1%	7.1%
	うち 要管理先	48	15	7	8	4	31.3%	46.7%	26.7%
破綻懸念先	65	20	2	18	4	30.8%	10.0%	20.0%	
実質破綻先	88	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破綻先	19	0	0	0	0	0.0%	-	-	
	小 計 (~ の計)	887	134	20	114	15	15.1%	14.9%	11.2%
合 計	4,331	143	20	123	17	3.3%	14.0%	11.9%	

4. 創業・新事業支援融資実績

単位:百万円

平成19年度実績	
件数	金額
8	44

5. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

単位:百万円

商品名	平成19年度中取扱実績		平成20年3月末残高		提携先
	件数	金額	件数	金額	
ビジネスローン「飛躍」	3	50	11	68	
地元優良事業所支援資金	0	0	163	1,025	
サポートファンド保証	10	56	94	447	石川県信用保証協会
商工会メンバーズローン	2	7	23	54	商工会
商工会議所メンバーズローン	1	2	10	12	商工会議所
長期固定型事業資金「借り上手」	4	182	51	1,203	
能登半島地震緊急特別融資	433	4,777	429	4,579	